

単位制および単位の認定・評価

(1) 単位制

単位制とは、科目ごとに単位が設定されており、科目を履修して単位の認定を受ける（＝単位を修得する）ことによって、卒業に必要な単位数を在学期間中に修得し卒業が認定される制度である。各授業科目の単位数は、以下の学則第 28 条によって定められている。

第 28 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準によって計算する。

(1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲内の授業時間数をもって 1 単位とする。

(2) 実験、実習および実技については、30 時間から 45 時間までの範囲内の授業時間数をもって 1 単位とする。

2 各授業科目の授業は、原則として 15 週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上特別の必要があり、かつ十分な教育効果をあげることができると認められる場合は、この限りではない。

(2) 単位の認定

履修した科目の単位認定は、主として定期試験の結果による。

また、学生が他の大学または短期大学において修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本学の授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(3) 成績の評価

成績は各科目 100 点法によって評価し、60 点以上を合格とし所定の単位を与える。

成績の表示は、次のとおりとする。

点 数	100～90	89～80	79～70	69～60	59 以下	評価対象外
成績表示	秀	優	良	可	不可	※
合 否	合 格				不 合 格	
GP	4	3	2	1	0	0

※ 評価対象外とは、出席不良又は試験欠席・レポート未提出等により、成績評価の不可能な場合をいう。

(4) GPA の算出と活用

本学では、GPA (Grade Point Average) 制度を採用し、成績をスコア化することによって、各学年の学期毎の成績推移や学部学科内での位置づけを把握し、履修指導の際の資料や学修意欲向上への自覚促進、成績優秀者への履修登録の上限緩和や表彰などに活用している。

①GPA の算出方法

GPA は、次のように算出する。まず、下表に従って、各科目の成績に応じた GP (Grade Point) が与えられる。

成績	秀	優	良	可	不可 (評価対象外を含む)
GP	4	3	2	1	0

次に各科目の GP に各科目の単位数を乗じて求めた合計点を履修登録単位数の総数で除した値が GPA となる。

$$\text{GPA} = \text{各科目の (GP} \times \text{単位数) の合計点} \div \text{履修登録単位数の総和}$$

②GPA の対象科目

原則として、履修した全ての科目が対象となる。しかし、次の科目は対象とならない。

- ・他大学との連携や交流などで、評点を付さずに「合・不合」等で評価する科目
- ・編入学した際の単位認定科目、本学入学前に修得した単位認定科目で評点を付さずに「合・不合」等で評価する科目

③履修登録の取り消し

授業科目の履修を途中で「放棄」した場合には、「不可」の評価すなわち GP=0 となって GPA の値に反映される。ただし、履修変更期間が終わるまでに変更手続き（履修登録の取り消し）をした科目は、GPA の値には反映されない。

(5) 成績の通知

前期の成績については9月上旬、後期の成績については3月中旬に、「キャンパスプラン Web サービス」により通知する。ただし、卒業年次の学生については、後期のみ当該年度の2月中旬に通知する。なお、履修登録・受講・受験をしたにもかかわらず成績評価がない場合は、直ちに教務課に照会すること。

(6) 成績の照会

成績の評価に対して疑義がある場合は、教務課を通じて成績照会をすることができる。成績照会をしようとする学生は、定められた期間内に「成績照会申請書」を教務課に提出しなければならない。